

## 「外来表現」

**アイロニー** 皮肉。あてこすり。反語。逆説。

ソクラテスの問答法。無知を装いながら、知者を自認する相手と問答を重ね、かえって相手が無知であることをあらわにし、その知識が見せかけのものでしかなかったことを悟らせる。

**アフォリズム** 物事の真実を簡潔に鋭く表現した語句。警句、金言。語源であるギリシャ語の aphorismos は定義の意味で、ギリシャの医学者ヒポクラテスが、病気の診断、治療法を簡潔に述べたものをアフォリズムと初めてよんだ

**メタファー** 隠喩（いんゆ）、暗喩（あんゆ）ともいい、言語表現における修辞技法のひとつ。比喩のうち、喩えであることを明示する「~のようだ」のような形式を用いないものを指す。

**リビドー** 精神分析で、人間に生得的に備わっている衝動の原動力となる本能エネルギー。フロイトは性本能としたが、ユングは広く、すべての行動の根底にある心的エネルギーとした。

**サイキック** 霊能のある人。超能力者。また、超自然的なさま。

**アナロジー** 類推。類比。類似。

**インキュベータ** 未熟児のための保育器。孵卵（ふらん）器。新規産業の企業を育成し、誘致するために、公機関などが、低コストで提供する施設。

**レトリック** 修辞法。修辞学。美辞麗句。巧言。

**アレゴリー** 寓意（ぐうい）。諷喩（ふうゆ）。たとえ話。ギリシア語のアレーゴリア *allegoria*（別な話し方）に由来し、抽象的な概念をそのまま表現せずに、別の具体的なイメージを用いて表現する文学形式。

**ヒエラルキー** 階層制。階級制。主にピラミッド型の段階的組織構造のことを指す。現代では、社会システムのそのものから企業体系など広義の意味で用いられているが、一般的には「ヒエラルキーの崩壊、打倒」など、マイナスのイメージとして使われることが多く、かつ、ヒエラルキーという構造そのものではなく、ヒエラルキーの上層のみを特定した意味で用いられることが多い。

**ディクション** 詩文の朗読法。俳優のせりふ回し。また、特に音楽で、歌曲などの詞の発音のしかた。

**ストイック** ストア学派風の克己禁欲主義・厳粛主義を信奉する人。克己的、禁欲的なさま。

**リリシズム** 叙情詩的な趣や味わい。ギリシア語の *lyra*（竖琴（たてごと））から出た *lyric*（叙情詩）に由来する。竖琴にあわせて歌う叙情詩のもつ主観的、個性的情緒を貫く精神をいう。

**プロトタイプ** 原型。基本型。手本。模範。デモンストレーション目的や新技術・新機構の検証、量産前での問題点の洗い出しのために設計・仮組み・製造された試験機・試作回路。

**ヘゲモニー** 覇権。指導的な地位。支配権。主導権。

**ドグマ** 教条。独断。各宗教・宗派独自の教理・教義。本来はキリスト教の教理で、人間の救済のために神から示された真理として、教会によって神的権威を与えられた信仰箇条からなるものを意味する。

**イノセント** 無実の。潔白な。純潔な。また、無邪気な。

**パラダイム** ある時代に支配的な物の考え方・認識の枠組み。規範。クーンによれば「パラダイム」とは「広く人々に受け入れられている業績で、一定の期間、科学者に、自然に対する問い方と答え方のモデルを与えるもの」とされる。パラダイムシフト＝ある時代・集団を支配する考え方が、非連続的・劇的に変化すること。

**リファレンス** 参照。照会。照合。手本。図書館の参考調査係。

**トラウマ** 精神的外傷。心的外傷。外的内的要因による衝撃的な肉体的、精神的ショックを受けた事で、長い間心の傷となってしまうことを指す。

**カタルシス** カタルシスは詩学および心理学において浄化を意味する。本来はギリシャ語 *katharsis*。文学作品などの鑑賞において、そこに展開される世界への感情移入が行われることで、日常生活の中で抑圧されていた感情が解放され、快感がもたらされること。

**エスプリ** 精神。機敏な才気。機知。本来「肉体」に対しての「精神」の意味であるが、一般にはフランス人特有の機知のことをさすようになった。

**コモディティ** 必需品。日用品。また、商品。コモディティ化＝所定の製品カテゴリー中において、メーカー（製造元企業）ごとの差・違いが不明瞭化したり、なくなること。

**コミットメント** 約束。誓約。公約。確約。かかわり。かかわりあい。関与。介入。

**デタッチメント** かかわりが無いこと。超然とした態度。また、無関心。

**デモーニッシュ** 鬼神に取りつかれたようなさま。超自然的な力が感じられるさま。悪魔的。

**インセンティブ** やる気を起こさせるような刺激。動機づけ。値引き。奨励金。成果を上げた社員や販売店に通常の給料や手数料以外に特別に支給する報奨金。

**ウィスパー** 囁き声による歌唱・朗読・ナレーション全般。「囁き」と「呟き」の中庸のような声である。囁き声による歌唱・朗読・ナレーション全般をさす

**エチカ** 倫理学の意。哲学書。スピノザ著。1675年頃完成、死後1677年刊行。「神即自然」を唯一の実体とし、知的直観による至福の獲得を目指す汎神論的体系が、幾何学的方法により演繹的に論証される。フジテレビ「エチカの鏡」＝生きていくヒントの詰まった自分を見つめ直せるお話。

**マチエール** 材料。素材。材質。美術で、絵画の絵肌、彫刻の質感など、作品における材質的效果。また、表現されたものの固有の材質感。

**エッセイ** 思索や意見、感想などを形式にとらわれず、簡潔に述べた文学の一ジャンル。エッセイまたはエッセーは日本語では一般に「随筆」の意味で用いられる。

**シナジー** 筋肉などの共働作用。または、薬品などの相乗作用。経営戦略で、各部門の相乗作用を活用した効果として利益を生み出すこと。

**アジェンダ** 計画。予定表。議事日程。協議事項。特に、政治・政策的な分野で、検討課題、行動計画、の意で用いることが多い。

**テキスト** 書物の本文。版本や写本の本文。また、原典・原本。教材とする書物。教科書。コンピューターで扱う文字列や文章。文字コードのみから成るデータ。

**パラサイト** 寄生物。寄生虫。寄生植物。居候(いそうろう)。厄介者。